

質問事項	質問の要旨
1 ヘリポート設置を	<p>2013. 3. 11 の東日本大震災から 2 年 9 カ月が経過しました。女川町のみならず、甚大なる被害発生。陸路を絶たれ、離島江島・出島、北浦、五部浦地区が寸断された状況は、昨日のような情景に思われます。</p> <p>昨今、ヘリコプターの音が聞こえ、上空を見上げると、当時の救援物資の調達等の活躍、各集落からの人命救助の活動は、ひしひしと受け止められている事でしょう。</p> <p>今後、離半島集落形成が始まりますが、防災対策上、ヘリポートの設置が必要と思われるが、その計画はありますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
2 町民目線の窓口対応を	<p>女川町町民陸上競技場跡地、災害公営住宅入居者決定。荒立西地区分譲地販売決定したことの町民の会話を聞き取ると、明るく弾んでいる。明日への希望が出ると、関係各位の努力の結果と喜んでいきます。</p> <p>しかし町民が行政窓口と接する機会が増えると思う。そこで伺います。</p> <p>(1) 職員職別（見分）は可能か。</p>

質問者 阿部 薫

質問事項	質問の要旨
	<p>(2) ふれあい窓口業務の確立は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>